

Sophia Dormitory Study Tour

湘南の海で環境問題を探求

3つの寮から14人が参加

7月2日、枝川寮、祖母谷国際交流会館、アルペ国際学生寮、3つの本学直営寮では、2023年度第1回「Sophia Dormitory Study Tour」を神奈川県藤沢市内の湘南ビーチ等で実施した。日本人学生と留学生合わせて14人の寮生がツアーに参加し、海の環境問題について探求した。



湘南ビーチで「ゴミ拾い」

予測困難な時代においては、未来に対する優れた洞察力・構想力や、多様な価値観の中で自身の強みを最大限に発揮しながら他者と協働する力を身に付けることが重要だとされる。直営寮では、キャンパスを飛び出し、

8月30日から9月2日までの4日間、東京体育館にてパラ卓球「2023 ITTF PARA JAPAN OPEN」が開催された。本学から、ソフィアオリピック・パラリンピック学生プロジェクトGo Beyondのメンバーとサステナビリティ推進本部の学生職員がボランティアとして参加した。

パラ卓球で共生社会を考える

Go Beyondメンバーがボランティアで参加

大会で、各国のトップ選手がパリパラリンピック出場につながる世界ランキングポイントをかけた、白熱した戦いを繰り広げた。Go Beyondメンバーは大会運営に携わった演井南咲希さん(外英3)に感想などを聞いた。



「パラすごろく」を説明する演井さん(左から2人目)

大会では、各国のトップ選手がパリパラリンピック出場につながる世界ランキングポイントをかけた、白熱した戦いを繰り広げた。Go Beyondメンバーは大会運営に携わった演井南咲希さん(外英3)に感想などを聞いた。

「パラすごろく」を説明する演井さん(左から2人目)からパラ卓球の魅力を知り、固定概念にとらわれず誰もが輝ける社会について深く考えることができた。

今後Go Beyondとしても、新たな切り口でこれまでアプローチできていなかった人にパラスポーツの魅力を伝え、共生社会の実現に向けて取り組んでいきたいです。

▼今後のGo Beyondの活動に向けての抱負を教えてください。私自身、身近に感じにくいパラスポーツの魅力をどうやって多くの人に伝えられるか悩んでいますが、本大会に参加することで、共感の輪を広げられるのヒントを得ることができ、希望を感じました。

北海道八雲町と相互交流

中高生には授業を実施

町づくり、人づくりを提言。本学は2015年度から北海道・八雲町と交流し、夏期休暇中に本学学生を八雲町に派遣し、現地において酪農や漁業などの体験、地域の人々や中高生



酪農の現場を視察

今回の交流プログラムでは、水産加工場の視察をはじめ、函館〜札幌間の北海道新幹線トンネル工事現場視察、チーズづくり体験、酪農見学、中高校生への授業などを実施。最終日には、八雲町教育長をはじめとする町関係者を寄稿してもらった。

体験談

八雲町での交流活動

佐野萌華(文仏2)



今回の交流事業では、水産、酪農など、八雲町の産業を支える企業を訪問し、我々10代、20代が自らの住む町や地方の市区町村へ還元できることは何か、改めて考えさせられる機会となりました。特に函館〜札幌間を結ぶ予定の北海道新幹線トンネル工事現場視察では、実際にトンネルを掘削している様子を見

八雲町では、アクセスの向上や八雲町を訪れる観光客が増えるなどのメリットがある一方で、新幹線開通に伴う在来線の廃線やその影響など、利便性の裏に生まれてしまう地域の課題について学びを我々学生が主体となして授業を行いました。企画の段階では不安があり、人づくりについては、将来のことについて自分なりに考え発信している様子を見



風景の授業(本人右から2人目)

秋の就活イベント

キャリアセンターの積極活用を

10月から総合就職ガイダンスなど続々開催



OB・OGの体験談を熱心に聴き入る

での開催は約3年ぶり。訪問会は就職活動における選考対策だけでなく、さまざまな部門で活躍しているOB・OGとの交流をとおして、自身のキャリアを考える機会とするのが目的。

11月は、8日に「自分にお話を聞くことが大切」というOBの方から話を聞いた。28日に「本場に伝わるES・面接のポイント」を解説するガイダンスを開催予定。年内に実施する総合就職ガイダンスは、この2回のみとなる。

OB・OG訪問会。48社を招き、2日間にわたって四谷キャンパスで開催された。対面形式で、1・2年生も参加可能で、2日間で延べ約450人が参加した。会場では「大学での学びが仕事でどのように活かされるか」をテーマに、OB・OGの体験談を熱心に聴き入る様子が見られた。

総合就職ガイダンス。10月10日(土)に開催された。1・2年生も参加可能で、2日間で延べ約450人が参加した。会場では「大学での学びが仕事でどのように活かされるか」をテーマに、OB・OGの体験談を熱心に聴き入る様子が見られた。

総合就職ガイダンス。10月10日(土)に開催された。1・2年生も参加可能で、2日間で延べ約450人が参加した。会場では「大学での学びが仕事でどのように活かされるか」をテーマに、OB・OGの体験談を熱心に聴き入る様子が見られた。